

デザイン文化学科の城浦さん文房具アイデアコンテストで審査員特別賞を受賞！

2016/06/01



デザイン文化学科3年次生の城浦光希さんが6月1日に審査結果が発表された、「第21回サンスター文具プレゼンツ文房具アイデアコンテスト」の一般部門で審査員特別賞「安次富隆賞」を受賞しました。このコンテストは、「企画とアイデアに挑戦する」という理念のもと、「こんな文房具があったらいい」と思えるアイデアの発掘を目的としています。城浦さんは、「国語のマス目ははんこ」と題した作品を応募。審査員を務めたデザイナーで多摩美術大学教授の安次富隆氏からは、「見た瞬間、欲しい!と思いました。実際に文字を整えるために使うかどうかはわかりませんが、マス目はんこをノートに押すだけで気持ちが整う予感があったのです。その一文字分のマス目に、何の文字を書くかを考えるだけでワクワクしてきます」との講評が寄せられました。